

第 5 回 PDA 中学生即興型英語ディベート全国大会
The 5th PDA Junior High School Parliamentary Debate National Competition

一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

日程：2022 年 3 月 21 日 (月・祝)

会場：Zoom (オンライン)、本部：大阪府立大学

主催：一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

共催：大阪府立大学

後援：朝日新聞社、朝日中高生新聞、一般社団法人 日本英語交流連盟

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

協賛：TOEFL Primary・Junior 株式会社 ダンケゼア

【開催趣旨】

一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会(PDA)では、グローバルに活躍する人財育成の一手法として、英語での発信力、論理的思考力、幅広い知識・考え方、プレゼンテーション力、コミュニケーション力などの複数の力を効果的に訓練可能な即興型英語ディベートを推進しています。

本大会では、即興型英語ディベートの普段の練習の成果を試し、全国の高校生と議論を交わすことで、さらなる成長・学習意欲を促すことを目的とします。授業での取り組み成果を発揮できるよう、形式は授業導入可能なフォーマットです。

(参照：文部科学省助成事業 <http://englishdebate.org/debate/>)

【参加校】

(茨城県) 茨城県立太田第一高等学校附属中学校

(茨城県) 東洋大学附属牛久中学校 (欠場)

(栃木県) 栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校

(埼玉県) さいたま市立浦和中学校

(埼玉県) 開智中学校

(千葉県) 渋谷教育学園幕張中学校

(千葉県) 翔凜中学校

(東京都) 東京都立三鷹中等教育学校

(東京都) 東京都立武蔵高等学校附属中学校

(東京都) 東京都立富士高等学校附属中学校

(東京都) 東京都立両国高等学校附属中学校

(東京都) 東京都立小石川中等教育学校

(東京都) 筑波大学附属駒場中学校
(東京都) 獨協中学校
(東京都) 品川女子学院中等部
(東京都) 富士見中学校
(東京都) 武蔵高等学校中学校
(東京都) 渋谷教育学園渋谷中学校
(東京都) 開成中学校
(神奈川県) 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校
(神奈川県) 聖光学院中学校
(神奈川県) 湘南白百合学園中学校
(神奈川県) 栄光学園中学校
(神奈川県) 浅野中学校
(神奈川県) 洗足学園中学校
(愛知) 南山中学校女子部
(兵庫) 神戸大学附属中等教育学校
(広島) 広島学院中学校
(徳島) 徳島県立城ノ内中等教育学校
(熊本) 熊本県立八代中学校
(宮崎) 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校
(沖縄) 沖縄県立開邦中学校

32校

【タイムスケジュール】

10:00 受付
10:20 開会式
10:40 ラウンド1
11:40 昼食交流会(11:50~12:20)
12:30 ラウンド2
13:40 ラウンド3
14:50 決勝進出チーム発表、決勝準備
14:55 キーノートレクチャー
15:10 決勝
15:40 表彰式、アンケート
16:00 終了

【ご挨拶】

第5回PDA中学生即興型英語ディベート全国大会へのご参加ありがとうございます。毎年参加校数が増えており、中学生が英語を使って即興で議論する取り組みへの関心が高まっていると感じます。高等学校の新学習指導要領では、2022年度から英語科の新科目「論理・表現」が掲げられ、活動としてディベートが明記されています。本大会で扱うディベートは、授業の50分で完結する形式であり、中学生にとって近い将来役立つ内容です。英語で発信する力のほか、さまざまな論題について多様な視点から考える力を鍛える一助となることを願っています。キーノートレクチャーもお楽しみください。

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）代表理事
中川智皓（大阪府立大学工学研究科・准教授）
JST 戦略的創造研究推進事業 さきがけ研究員（兼任）

【論題】

R1 We should prohibit cosmetic surgery.

（美容整形を禁止すべきである。）

R2 Students should study abroad during high school years.

（高校在学中に留学をすべきである。）

R3 Space development spending should be increased.

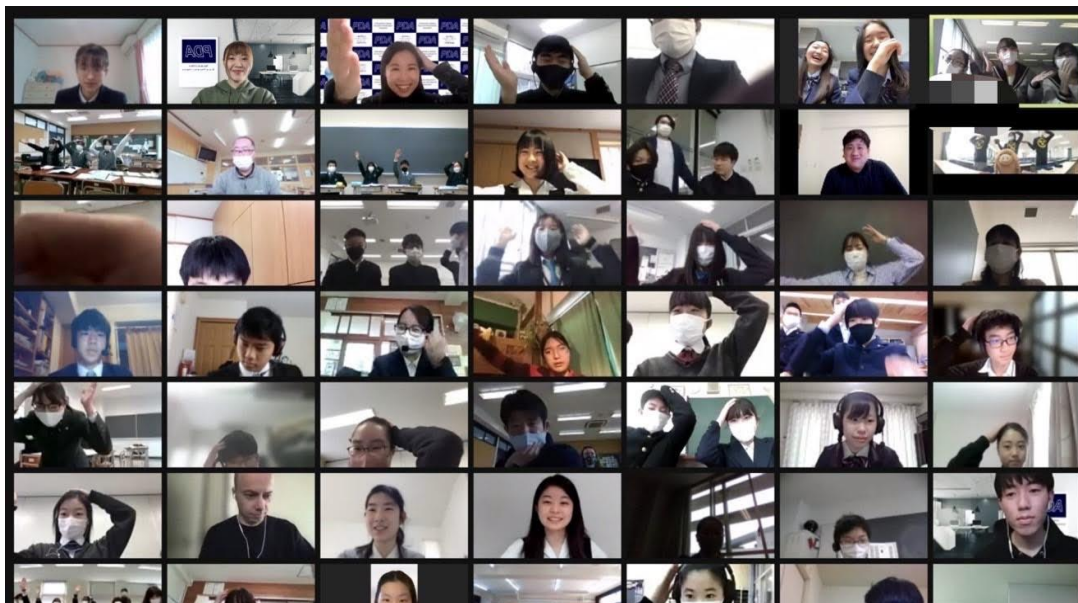
（宇宙開発の費用を増やすべきである。）

決勝 Economic Sanctions against Russia does more good than harm to the world.

（ロシアへの経済制裁は、世界にとって害よりも利益をもたらす。）

【開会式】

今年は、昨年よりも参加校が大幅に増え、日本最大の中学生即興型英語ディベートの全国大会となりました。開会式では、代表理事の中川より開会の挨拶として本大会の趣旨が話されました。2022年度より高等学校の新学習指導要領では英語科の新科目「論理・表現」が掲げられ、ディベートが推進されています。また本大会で扱うディベートは実際の授業時間内（50分）で完結する形式であり、中学生にとって役立つものです。PDAでのディベート推進活動では各地域での体験会、交流大会、教員研修、認定教育ジャッジ制度の確立などに取り組んでいます。つづいて、本大会参加の32校が紹介されました。POI（Point of Information: ディベート中の質疑応答）を全員で練習しました。メインルームには参加者の大きな「POI!」のかけ声がひびきわたりました。生徒たちに笑顔も見られ、POIを模擬することで、少し緊張がほぐれた様子でした。その後、PDA本部スタッフよりジャッジへ向けてスコア送信についての注意事項、説明がありました。



【ラウンド1】

開会式が終わり、1 ラウンド目のはじまりです。論題発表のアナウンスがあると、生徒たちの緊張が画面越しに伝わります。対戦表と論題の発表後、各チームがチームメイトと準備を開始しました。論題は、We should prohibit cosmetic surgery. (美容整形を禁止すべきである。) です。1 戦目から白熱したディベートとなりました。テーブルごとに、美容整形のリスクや化粧だけでは十分でないのか等、様々な論点が出され、議論が行われました。ディベートが終わるとジャッジから各生徒にフィードバックが行われました。ジャッジからは両チームともに非常に素晴らしい内容だったため、勝敗を決めるのがとても難しいです、といった感想も述べられていました。



POI！（三鷹 VS 神大附属）



エアークラッシュ（南山 VS 横浜サイエンス）



浅野 VS 両国



開成 VS 宮崎西

ディベート後の交流（市立浦和 VS 八代）

【昼食交流会】

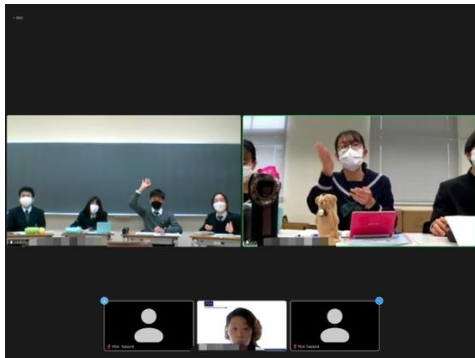
Zoom のブレイクアウトルームに分かれて雑談を楽しみながら、各校と交流を図りました。ラウンド 1 ではどのようなポイントを出したか、普段はどのように英語ディベートを練習しているかなどを共有していました。交流会の時間まで英語で交流を図っているチームもありました。中学 1 年生の生徒も参戦していることに驚いていたり、練習の様子を聞いてお互いに刺激を受けあったりするなど、充実した時間となりました。



宇都宮東中学校と八代中学校の昼食交流会の様子

【ラウンド2】

2 ラウンド目の論題は、Students should study abroad during high school years. (高校在学中に留学をすべきである。) です。留学のコストやリスク、得られる経験などが論点として挙げられていました。ジャッジからは勝敗の説明や全体へのコメントだけでなく、個人に対して充実したフィードバックをしていただきました。生徒たちは、比較の重要性など改善に向けたコメントを、熱意をもって聞いており、次の試合に向けたモチベーションにしています。



POI! (小石川 VS 八代)



ディベート後の交流 (城ノ内 VS 翔凛)

【ラウンド3】

3 ラウンド目の論題は、Space development spending should be increased. (宇宙開発の費用を増やすべきである。) です。Government (肯定チーム) からは地球外への退避という立場で、いっぽう、Opposition (否定チーム) は、宇宙開発よりも重要なことがあることを挙げるなど議論がみられました。3 ラウンド目では、1,2 ラウンドで言われたアドバイスを早くも反映しており、これまでのラウンドの中でも特に素晴らしいディベートをしていました。



神大附属 VS 富士



POI! (市立浦和 VS 三鷹)



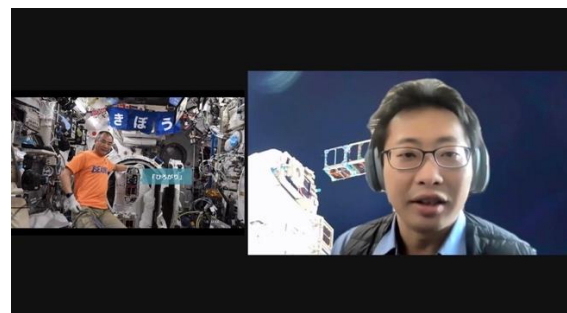
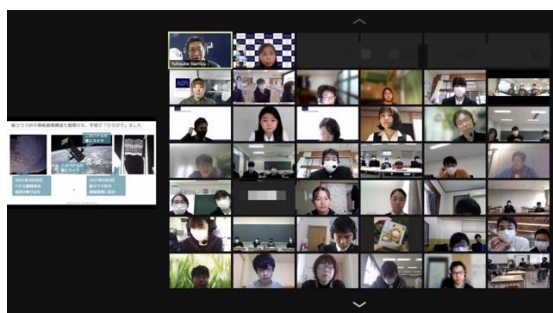
横浜サイエンス VS 開邦

【キーノートレクチャー】

本大会でのキーノートレクチャーは、株式会社レヴィの代表取締役、南部陽介氏をスピーカーにお迎えし、ラウンド3の論題にあった、人工衛星の開発を始めとした宇宙開発についてお話ししていただきました。まず、「ひろがりプロジェクト」という大学生による人工衛星開発の事例についてお話いただきました。開発過程では、審査の遅延や契約解除危機など多くの困難が立ちはだかったにも関わらず、成功した事例から、あきらめないことが大切だというメッセージをいただきました。

また、宇宙開発の重要性についてもお話しいただきました。人工衛星により、我々の生活が成り立っていることなどを理由に挙げられていました。

生徒からも、発展途上国と先進国の宇宙開発への取り組みの差や、ひろがりプロジェクトの今後の展望についてなど活発に質問が出ました。



【決勝ラウンド】

いよいよ決勝進出チームの発表です。予選3ラウンドの結果、さいたま市立浦和中学校、渋谷教育学園渋谷中学校が選出されました。決勝戦の論題は、Economic Sanctions against Russia does more good than harm to the world. (ロシアへの経済制裁は外よりも利益をもたらす。)です。両チームの各生徒は、多くの生徒や教員たちがZoom上で見守る中、堂々として落ち着いた口調で、内容の論理性や英語力、POIの積極性など、どれをとっても中学生とは思えない非常に素晴らしいスピーチを披露してくれました。決勝戦にふさわしい、白熱したラウンドとなりました。

決勝進出チーム発表 14:50~14:55

決勝			
Table	Government	Opposition	Judge
メイン			★泉 [C]
			★平井
			★藤田
			★河野
			★和泉
			★鈴木
			★福田
			★山根
			★高桑
			★石塚
			オーディエンス
	市立 浦和	渋谷	
			★PDA認定教育ジャッジ

© 一般財団法人国際青少年リーダーシップ開発基金 PDA, Parliamentary Debates Personal Development Association

決勝戦の対戦表



決勝戦の様子



決勝ラウンドが終わり満面の笑顔でエアークラップ

【表彰式・閉会式】

表彰式では、ベストディベーター賞、ベスト POI 賞が発表されました。つづいて、決勝ラウンドでの勝敗が発表されました。選ばれた生徒たちは満面の笑みを浮かべて喜んでいました。賞に関わらず、活躍されたすべての生徒に賛辞を送りたいと思います。

最後に、中川代表理事より以下の閉会の挨拶をもって、第5回PDA中学生即興型英語ディベート全国大会は幕を閉じました。「率直な感想として、どの生徒も中学生とは思えないくらいのレベルで正直驚いています。また、決勝ではロシアへの経済制裁という話題を扱い

ました。1月に行われたPDAの高校生世界交流大会でウクライナのチームの参加がありましたが、わずか2ヶ月で世界は大きく変わってしまったことを顧みると、今日ここで皆さんとお会いできたことはとても貴重なことだと思います。」というお話があり、大会が締めくくられました。



ベストディベーター賞の表彰



POI 賞の表彰



優勝 市立浦和



準優勝 渋谷

第5回 PDA 中学生即興型英語ディベート全国大会結果

<チーム賞>

優勝 さいたま市立浦和中学校(埼玉県)

準優勝 渋谷教育学園渋谷中学校(東京都)

3位 聖光学院中学校(神奈川県)

4位 洗足学園中学校(神奈川県)

5位 東京都立武蔵高等学校附属中学校(東京都)

<個人賞>

ベストディベーター賞(個人名略)

ベスト POI 賞(個人名略)

【アンケート（抜粋）】

1. 生徒からの感想

- 今まで自分の学校の中でしかディベートを行ってこなかったため、全国の英語力・ディベート力の差にとっても驚き、これからの自分たちの英語学習のためのいい経験となった。（八代）
- 論題が面白く、考えさせられる内容でとても勉強になりました。（浅野）
- 普段はあまり関わることがない学校の生徒とも話せて、とても楽しかった。また機会があれば是非参加したい。（都立武蔵）
- ラウンド後の交流時間等、他の大会よりも相手とコミュニケーションをとる時間が多くて、とても楽しかったです。（私立武蔵）
- 他校との交流ができて楽しかった。また、ディベートは初めてだったので、貴重な体験ができた。（沖縄・開邦）
- ディベートはもちろん、他校の生徒とお話できて楽しめました。（開成）
- ジャッジの方から1人ずつ明確な指摘やアドバイスを頂けたので、とても良い経験になりました。また、他校の方との交流の場が多かったので、とても楽しかったです。（湘南白百合）
- 初めての大会で緊張していました。でも相手に伝わる楽しさなどが分かりとても良い経験になりました！！（富士見）
- どの試合も一生懸命頑張り、チームメイトと協力していい試合ができてよかったです。3勝できなかったのは悔しいですが、今後に活かせるような大会になり、とても満足しています。ありがとうございました！（宇都宮東）
- レベル高い大会で、運営もスムーズでした。（浅野）
- 仲間との絆が深まり、3年間この大会のために頑張っていたので、発揮できてよかったです。ジャッジから有益なアドバイスをいただけてよかったです。（神戸大附属）

2. 教員・見学者からの感想

- 大会運営本当にお世話になりました。運営から企画まで完璧で格式の高い素晴らしい大会でした。3月というのも中学生からすると、モチベーションを保つ最高の動機づけになりますに、それに見合った大会だったと思います。
- テーマが、社会的かつ時事的なものまであり、レベルが高いと感じました。
- 生徒達の力を試せるいい機会になりました。今後の学習の励みになったようです。ありがとうございました。
- 他校の中学生のレベルの高さを知ることができ、生徒ともども大きな刺激を受けました。今後も研鑽を続けていきます。

3. キーノートレクチャーについての感想

- 「ひろがり」がどのような苦労を経て宇宙に広がっていったのかを聞けてとてもためになりました。滅多にない機会なのでお話を聞くことができて良かったです。(茨城・太田第一)
- 小型人工衛星を打ち上げるという一見無謀にも思えるプロジェクトを成し遂げるまでの流れを知ることができた。興味深い内容であり、面白かった。(広島学院)
- 自分たちのスピーチでは例がもう少しあるといい、とジャッジの方にご指摘いただいたので、より深くモーションの内容を知ることができておもしろかったです。(南山)
- とても興味深く、面白かったです。質問にも答えていただきとても良かったです。(栄光学園)
- 自分の視野が広がって、ほかのことにも興味を持ちたいと思った。(宮崎西)
- めちゃくちゃ面白かったです。ためになりました。(小石川)
- とても興味深い話で面白かった。宇宙に対する取り組みや感情すごくて感動した。3roundの論題とも関連していてよかった。(徳島・城ノ内)
- お題で出ていた話でより深く知れて、ディベートもあって理解しやすく面白かった。(獨協)
- ディベートの大会でこのような機会があるのは素晴らしいと思います。内容も興味深いものでした。(教員)
- 生活の中ではなかなか知ることの出来ない現在行われている宇宙開発の内容のレクチャーだったため興味深かったです。生徒が熱心に質問している様子が印象的でした。(教員)
- その分野に携わっている方の知見やご意見をお聞きできるのは本当に勉強になります。(教員)

以上